

JHRCA

日本ホテルレストランコンサルタント協会

11月例会のお知らせ

拝啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃はJHRCAの運営に深いご理解と多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。

さて、2009年度11月の例会は、当協会会長 山口祐司氏にご講演をお願いすることにいたしました。日本でも2015年にはその適用が見込まれるIFRS(国際会計基準)。ホスピタリティ・マネジメントに携わる私たちに及ぶ衝撃的な影響とは・・・山口会長より新しい時代への準備と対応をも含めズバリお話をうかがいます。会員並びにビジターの皆様のふるってのご参加お待ちしております。

敬 具

記

日 時 : 2009年11月9日(第2月曜日) 18:30 開始

場 所 : 国際文化会館

東京都港区六本木5-11-16

TEL: 03-3470-4611(代表) <http://www.i-house.or.jp/>

講 演 : 「IFRS(国際会計基準)導入の衝撃」

日本でもIFRS(国際会計基準)の導入に向けたカウントダウンが始まりました。2015年には強制適用が見込まれるこの会計基準は、売り上げや利益ばかりか、個々の企業のビジネスと経営の枠組みをも左右させる大きな変革をもたらす衝撃的なものです。これは当然私たちの係わりを持つホスピタリティ・マネジメントにも大きな影響を及ぼすことは必須です。具体的事例を交え山口会長にわかり易く解説いただきます。

講 師 : 富士屋ホテル監査役 桜美林大学名誉教授

山口 祐司 (やまぐち ゆうじ) 氏

ご略歴: 1957年早稲田大学第一商学部卒業後三菱商事(株)入社、1958年富士屋ホテル(株)入社、1959年米国コーネル大学ホテル経営学部留学(米国ウオールドルフ・アストリアホテル、ロイヤルハワイアンホテル勤務) 1961年同大学卒、1971年富士屋ホテル(株)取締役、常務支配人、専務、八重洲富士屋ホテル支配人、1988年同社副社長、富士屋ホテルチェーン総支配人 1999年同社監査役 早稲田大学・大学院客員教授 桜美林大学・大学院教授、2004年桜美林大学名誉教授、早稲田大学評議員・ホスピタリティ研究所顧問・客員研究員 立教大学非常勤講師、日本国際観光学会顧問、日本ホテルレストランサービス技能協会常任理事、コーネル大学評議員、日本ホテル産業教育者グループ会長、日本ホスピタリティ推進協会会長、ほか

[著・訳書] 「ホテル管理会計」(柴田書店)、「ホテルレストランのマネジメント契約」(柴田書店) 「米国ホテル会計基準」(税務経理協会)、「ホスピタリティ・マネジメント」(生産性出版) 「月刊ホテル旅館」毎月連載中(柴田書店)、「ホスピタリティ・マネジメント辞典」(産業調査会事典出版センター) ほか

会 費 : 会員 ¥3,000 ビジター ¥6,000

返信期日 : 11月 4日(水)

返信先 : 下記事務局へ e-mail にてお願いいたします。

ビジター参加の場合は、氏名、所属先、役職の明記をお願いします。

日本ホテルレストランコンサルタント協会 会 長 山口 祐司

事務局(臨時代行) 細田 高雍

TEL&FAX : 03-3713-5509